

長い夏季休業を有意義に過ごすために

校長 黒澤 一慶

本日、1学期が終了しました。5月連休明けから、コロナ禍前におこなっていた教育活動が本格的に戻り、児童・生徒が真剣に学習に取り組む様子を見て、校長として安堵感を味わうことができた1学期でした。保護者や七生福祉園の皆様には、様々に御協力をいただき、ありがとうございました。

明日から長い夏季休業に入ります。それぞれに応じた楽しい計画が待っているのではないのでしょうか。猛暑の時期ではありますが、学期中ではできないことをぜひ経験してみしてほしいと思います。

かつて私が中学部の学級担任をしていた頃、ある保護者から生徒の夏季休業中の過ごし方について相談されたことがありました。活発で元気な男子でしたので、長い夏休みの間家庭での生活ばかりでは限界があるとのことでした。当時は日中活動や放課後活動などを行う事業所がほとんどなく、支援員さんを活用してどこかに出かけるなどが主流でした。私は、彼の行動特性や間もなく高等部進学を控えていることなどを考慮して、1週間程度、実習のようなことをしてみてもどうかと提案しました。その保護者は御実家が農家だったこともあり、畑仕事をさせてみたそうです。暑い夏でしたので過酷な重労働だとは思いますが、彼は1週間、道具を使い土にまみれ、収穫の手伝いをするなど、充実した時間を過ごしました。

彼が充実した1週間を過ごすことができた要因として、①畑仕事は活動する内容やその結果がわかりやすい活動だったこと、②毎日ある程度ルーチンの活動だったため見通しがもてたこと、③体を使いメリハリのある活動だったこと、④御実家の家族から称賛を受け、本人が自己効力感を味わえたこと、などが考えられます。一つの例として参考になさってはいかがでしょうか。

夏季休業中はとても暑い日が続くことが予想されます。生活リズムを整え、適度な運動、適度な栄養、そして十分な休養を取り、この夏を元気に過ごしてください。9月には一回り逞しくなった姿を見せてくれることを期待しています。



高等部作業学習流通サービス班 レインボーカフェを紹介します♪

レインボーカフェは、作業学習という授業の一環として、高等部の生徒たちがコーヒーやケーキの提供といった接客サービスを行っています。今年度は、昨年度からのメンバーである高2、3生徒3名に、高2生徒2名を新スタッフに迎えて、計5名でスタートしました。接客は、「オーダー受付」「商品の提供」といった手順だけでなく、表情や言葉遣い、身だしなみなど、お客様が「来店してよかった」と思ってもらえる接客を目指して日々学習に取り組んでいます。また、厨房では今年からアレンジコーヒーにも挑戦し、キャラメルラテやカフェラテなども生徒が作って提供しています。感染症による来客制限が緩和した1学期には、本校の保護者及び福祉園職員の方50名に来店いただきました。

御来店いただき、ありがとうございました。

2学期は、学校近隣にお住まいの地域の方に喫茶の御案内を行う予定です。ぜひ、御来店いただき、おいしいコーヒーとケーキを食べながら、生徒たちの成長の様子を御覧いただければと思います。



主幹教諭 福永 顕